

Pick Up News 青空が待ち遠しい今日この頃。課題の仕上げや期末・定期試験の準備に慌ただしくなってきました。妥協せずに、高いところに目標を持って歩いて下さい。3年生は研究室配属に向けての2か月間。企業インターンシップも目白押しです(5階就職支援コーナー)。自分の適性や興味を確認するいい機会です。積極的な参加を期待します。さて、かねてより進めていました建築学部が来春正式に開設することが決まりました。来年の1年生からの入学となります。構想10年の悲願成就です。もう一つビックニュースが飛び込んできました。吉田鷹介くん(M1不破研)の卒業論文が栄えある日本建築学会優秀卒業論文賞受賞です。表彰式は9月金沢で開催の日本建築学会大会。おめでとう！二級建築士を受験した大学院生複数名が学科試験合格の見込み。秋の製図試験に向けてもう一頑張りを期待します。

吉田鷹介君(M1不破研)が2019年日本建築学会優秀卒業論文賞受賞！

大学院1年の吉田鷹介君(不破研究室)が栄えある「日本建築学会優秀卒業論文賞」を受賞しました。大変権威のある賞で、全国から応募のあった昨年度の卒業論文の中から15編が選ばれ、見事その1編となりました。受賞の卒業論文テーマは「街道沿いの町屋の構成とその変容過程に関する研究-岩手県水沢を対象として-」です。

1年生の「建築入門」では7つのグループに分かれて各専門分野の導入教育を実施しています。建築学の幅の広さと楽しさを味わうプログラムです。また、学生有志団体colorsの1年生は上級生とともに「一週間設計」にチャレンジ。チームで行う設計を初めて体験しました。



6~7月はオープンキャンパス、高校生インターンシップ(仙台工業高校)、設計コンペ支援(仙台工業高校)、探究学習支援(仙台三桜高校)、仙台・宮城サイエンスデイ参加など高校生や子ども向けのイベントが目白押し！本学科の学生が積極的にサポートしてくれています。未来の建築学生誕生に期待！！



- 今後の主な予定:
- オープンキャンパス 7月20日(土)・21日(日)
 - 授業評価アンケート実施期間 7月11日~8月1日(忘れずに全科目について実施)
 - マイスターによる学修(何でも)相談 7月22日(月)・24日(水)・26日(金)・29日(月) 時間はいずれも16:30~2階学習室
 - 定期試験 8月5日(月)~7日(水)
 - 研究室登録(3年) 9月12日(木)・13日(金)
- 夏休みには多くの企業インターンシップがあります。建築の仕事や企業を知るいいチャンスです！

2020年4月 建築学部設置決まる！

文部科学省に届出申請をしていた建築学部の設置ですが、無事6月末に正式に受理されました。これにより、1966年に建築学科が誕生して55年目となる2020年4月、建築学部建築学科が正式に誕生することになります。全国の大学では6番目の設置となり、北関東・東北・北海道では初の建築学部となります。定員は135名(現在は120名)となります。なお、建築学部は、来年度の新入生からの入学となり、在學生は現在同様、工学部建築学科所属となります。建築学部設置が、在學生の皆さんに直接影響することはありませんが、学部設置に伴い建築学科には新たに2名の教員が着任されます。本年9月から環境心理・生理を専門とする大石洋之(ひろし)先生、来年4月から建築生産・構法を専門とする佐々木留美子先生の着任が決まっています。皆さんにとっては、将来の研究室選択の幅、研究の幅が広がることとなります。卒業生も、社会そして企業も、建築学部設置を歓迎し、大いに期待して下さっています。本学建築学科で学ぶ皆さんへの注目がさらに高まることとなります。これからも社会に出てから通用する「建築学」をしっかり教育し、社会に必要とされる建築技術者・設計者の育成を目指します。建築を学んだ先に広がる世界はとて広いです。建築で学んだスキルはさまざまな分野・職種で活かれます。一人ひとりにあった道が見つけられるよう、全力で建築教育にあたっていきます。

Pick Up Lab. 渡邊研究室は「都市環境」主に都市の温熱環境やレジリエンス(災害時における回復力)、電気等のエネルギーを題材として研究を行っています。地下2階に位置する本研究室は、夏は涼しく、冬は暖かく、空調設備も整っているため、オールシーズン快適に過ごすことができます！論文の提出が近づいてくると研究室に泊まる人が出てきます。そんなときは、研究室にある台所で夜食を作ることできます。また、論文を作成する上で必要となるPCも一人一台割り当てられるため、自分の気分が乗ったときや追い込み時期など、自分のペースで進めることができます！



研究室で行った焼肉パーティー 許研究室と合同の発電所見学


3年 阿部 健人くん
鶴岡工業高校(山形)出身

Pick Up Student 大学生生活も2年間が過ぎて3年目に入りました。3年生にもなり、これから研究室配属や就職活動が始まります。私は高校から建築を学び、さらに深く学びたいと思い大学に進学しました。大学では設計・構造計算など幅広い内容を学び、勉強していく中で自分がやりたいことも見つけました。これらを踏まえて研究室や就職先を決めていきたいと思っています。私は鶴岡から工大に来て、将来は鶴岡に戻り地元貢献したいと思っています。そのため、今後地元の改善点・伸ばすべき点などを建築部門でどのように解決できるかを考えていきたいと思っています。これからの大学生活、友人と楽しみつつ課題に苦しみ最後までやり遂げていきたいと思っています。


2年 我妻 愛香さん
白石高校 出身

Pick Up Student 私は普通科出身で建築のことは何もわからないまま大学に入学しました。最初は建築は自分に向いてないのではないかと不安になることもありましたが、サークルに入りグループで設計したり、有名な建築物を見に行くなどの活動を通して建築についての知識もつき、より建築に興味を持つことができました。また交友関係が広がり、多くの人と関わることが出来たのが1番良い点だと感じています。大学2年生になり、昨年よりも課題の量が増え、内容も難しくなったので勉強とサークルとアルバイトの両立は大変ですが、今自分ができていることを精一杯やることはもちろん、新しいことにも積極的に挑戦し、自分を高めていけるような大学生活になるよう心がけていきたいと思っています。